

私たちは日本政府に核兵器禁止条約に調印し、批准することを求めます



# 岡山県原水協通信

2020年1月15日 No499  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町4-25  
TEL086-244-4526 (F) 805-6172  
kenmin@po5.oninet.ne.jp

## 転機之年 3・1ピキニデー集会に参加を



今年は広島・長崎の被爆から75年。4月にはNPT（核不拡散条約）再検討会議と原水爆禁止世界大会がニューヨークで開催されます。核兵器廃絶の転機之年、その最初のステップが2月28日～3月1日に静岡で開催される「ピキニデー」集会です。1945年3月1日のピキニ事件から66年。

この事件をきっかけに原水爆禁止の国民的運動が広がり、今日に続く原水爆禁止運動になりました。

2017年7月に採択された核兵器禁止条約は現在34カ国が批准し、80カ国が署名をしています。50カ国の批准による条約発効は時間の問題と

言われています。アメリカなど核保有国は「安全保障を損なう」と言って条約に反対をしています。唯一の戦争被爆国日本政府はアメリカの「核の傘」に依存し、禁止条約に背を向けています。しかし禁止条約の調印・批准を求める自治体の意見書採択は全国424に広がり、岡山県でも27自治体の全首長がヒバクシャ署名に賛同されるなど運動は広がっています。



### 岡山県から30名の代表参加を

岡山県原水協は歴史的な節目の今年の3・1ピキニデー集会に全県・地域、組織から30名の参加をめざして呼びかけています。参加の基本は2月29日、日本原水協集会・分科会から3月1日、久保山愛吉さん墓前平和行進と3・1ピキニデー集会です。28日の国際交流会議、29日午前の東富士基地ウオッチングも受け付けます。

#### ピキニデーの日程

- 2/29 13:00-日本原水協全国集会
- 15:30-日本原水協分科会  
(静岡グランシップホール)
- 3/1 9:15-久保山愛吉墓前行進
- 13:00-3・1ピキニデー集会  
(焼津市文化センター)

### 「核ZERO講座」に30人・被爆の実相を学ぶ

県学習協（原水協協賛）の核ZERO講座第1回が1月10日に行われ、4月のNY行動に参加する10人を含め30人が参加しました。この日は「8月6日・ヒロシマ被爆の実相」でした。次回は1月24日「8月9日ーナガサキー被爆の実相」です。

被爆の実相を考えることって、真正面から「命」に向き合うことだと感じました。原爆で奪われていく、無差別に、大量に奪われていく命。心の追いつかないままに家族の死に直面してしまう。自分に置き換えて考えると涙があふれてきました。あの日たくさんの方が、そこにいた人数分だけ、命が削り取られていった。死体の山の光景はとても想像することはできません。被爆した一人一人の記録を丁寧に何回も読み込んでいきます。一人でも多くの人に伝えられるように。(写真・右 講義のあと4つのグループで討論 1/10)



### 新たな運動に向けて一県労30周年を祝う集い 開催



岡山県労会議は結成30周年を祝う集いを1月13日、岡山市内で開催しました。三上議長は「格差と貧困の拡大、非正規労働者4割という状況のもと労働組合の役割が重要になっている。組織を増やし期待に応えたい」と挨拶。原水協をはじめ政党・民主団体、傘下労組から70人が出席しました。

### 備前市から154筆

年明け早々・備前市役所から「ヒバクシャ国際署名」154筆が県原水協事務所に届きました。首長写真のご協力のお礼とともに署名のお願いをしていただきました。

このほか津山市、奈義町、早島町、瀬戸内市からもいただきました。

